

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	町会の違う隣近所の住民には認識してもらっている。地域の自主防災組織が実施する避難訓練への参加はしてない。	日頃から地域住民との関係を深め、非常災害時の協力体制が築けるようにする。	1. 地域の自主防災訓練があれば、事前に情報を得てその訓練に参加する。 2. 運営推進会議の場で協力体制が築けるよう地域の代表に働きかける。 3. 年間行事予定を広報紙に挿みホームの活動をより理解してもらえるようにする。(前年度目標達成計画より引き継ぐ)	12ヶ月
2	53	地域の社会資源を利用した外出や外食はしている。ボランティアの来訪はあるが、ボランティアを活用した外出支援はない。	来訪するボランティアの活用から始め、徐々に外出支援時にもボランティアの活用ができるようにする。	1. 社会福祉協議会等へボランティアの紹介を依頼し、徐々に外出時に協力してもらえるように馴染みの関係を作る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。